



山本ゆみこ通信

暮らしに、希望と活力を！

未来に、安全・安心を！

— ごあいさつ —

紅葉が鮮やかに色づき、秋の深まりを感じる季節となりましたが、いまだ新型コロナウイルス感染症収束の兆しが見えない中において、マスクの着用、手洗い、三密回避など基本的感染防止策の徹底と経済活動の両立が求められています。安全で有効なワクチン・治療薬の開発・実用化は急務であり、命を守る公明党として、どの党よりも早く対策チームを設置。ワクチン確保にむけ大きく前進しました。また突発的な発生が懸念される自然災害への防災・減災対策にも全力で取り組んでいかなければなりません。これからも新型コロナウイルス感染症対策を着実に前へ進めながら、希望と安心を届けていけるよう、しっかり働いてまいります。



議会報告

令和2年9月定例会(8/31~9/29)

一般質問に立ちました！

【質問内容抜粋】

◎ 防災減災対策について

Q 今年7月の豪雨により、本市においても住宅に隣接する擁壁崩落や土砂崩れ等による被害が発生した。いずれも個人や地縁団体が所有する土地が崩れたことによるもので、民有地の土砂災害については現行の制度では対応できないというのが現状であるが、本市の対応と考えは。

A これまで救済が困難であった急傾斜地の崩落による民有地被害を対象に、応急復旧を支援する補助制度を創設する。



◎ 認知症対策について

Q 厚生労働省の調べによると、2025年には認知症高齢者が約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症に罹患すると見込まれている。そのため、認知症高齢者の行方不明や事故等がこれまで以上に発生すると考えられる。認知症になっても本人や家族の方が安心して暮らせるよう、本市において民間保険を使った個人賠償責任保険制度を導入する考えは。

A 基本的には、一律的な公的支援制度の創設が望ましいと考えている。国においても今後公的支援として事例を収集し分析していくと聞いており、国の動向を注視したい。まずは認知症高齢者の事故等の未然防止に努めるため、地域の見守り体制整備の推進を図るとともに、認知症等高齢者の事前登録制度を活用する市民の数を増やしていきたい。



◎ 新生児聴覚検査について

Q 生まれつき聴覚に障害のある先天性難聴は、早期に発見して適切な療育を受ければ、言葉の発達などへの影響を最小限に抑えられることから、厚生労働省は平成29年12月に各都道府県等に、全ての新生児に対して新生児聴覚検査が実施されるよう市町村が努めるべき取り組みとして公費負担を行い、受診者の経済的負担の軽減を図ることとされているが、本市の考えは。

A 今年度、京都府で設置予定の新生児聴覚検査にかかる協議会の動向を見据え、京都府下の支援体制の構築状況等を考慮する中で、公費負担の実施時期等を検討していく。



◎ 新型コロナウイルス感染症対策における市独自支援策について

Q 令和2年6月議会において、コロナ禍で不安を抱えながら出産を迎え、経済的にも大変な中、これからの子育てを応援するため、国の特別定額給付金の基準日の翌日、4月28日以降に生まれた新生児においても本市独自の給付を求めていたが、検討結果は。

A 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用を検討する中で、令和2年4月28日から翌令和3年3月31日までに生まれた新生児を対象に、一律10万円を本市独自の支援策として実施する。



公明党が実現！ コロナ支援策

- ・特別定額給付金 首相に直談判で10万円給付が実現！
- ・子育て世帯への臨時特別給付金 児童手当受給世帯に対し、子ども1人当たり1万円を支給。
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金 児童扶養手当の受給世帯などに5万円、第2子以降は1人につき3万円。
- ・学生支援緊急給付金 経済的に困窮する学生に1人当たり10万円または20万円を支給。
- ・家賃支援給付金 売上急減した資本金10億円未満の法人に最大600万円、個人事業主に最大300万円。
- ・持続化給付金 収入が半減した中堅・中小企業など法人に最大200万円、個人事業主に最大100万円。
- ・地方創生臨時交付金 自治体の新型コロナ対策を財政面で後押し。国の補正予算で約3兆円を確保。
- ・医療・介護従事者等への慰労金 1人当たり5万～20万円の慰労金を実現。等

亀岡市のコロナ禍独自支援

【新生児特別定額給付金の支給】

国の特別定額給付金の基準日の翌日
4月28日から令和3年3月31日までに
出生した新生児に10万円
を支給。



【かめおか商業応援クーポン事業】

1家族につき計5000円分
(500円券×10枚つづり)
お会計1000円につき1枚利用可能
11月2日以降自治会より各戸配布
利用期限 令和2年12月31日まで

【高齢者等買物代行事業】

料金1回500円+商品代金
注文できるもの
食料品、日用品、薬など
注文先 京都タクシー
TEL 25-1000

議員活動より



公明党亀岡市議会議員団より桂川孝裕市長へ「新型コロナウイルス感染症対策・災害対策への緊急要望書」を提出致しました！



東別院町鎌倉区の市道に穴が空き、その周辺も傷んでいたため、道路改修整備工事を実施していただき、安全安心につながりました。



西友横の横断歩道が冠水して歩いて渡れないとの電話相談を受け、担当課へ。早期に現場調査・排水溝を整備していただき改善されました。



コロナ禍における避難所開設・運営マニュアルの改訂や訓練の実施。また、従来の備蓄品に加え、非接触体温計やアルコール消毒液、パーテーション等の備蓄品拡充と、備蓄品の提供に関する企業との協定締結が実現しました。

「Go To トラベル」で観光を下支え
公明新聞に掲載のわかりやすい
マンガです。QRコードをスマホで。
動画で見られます。タイム04:06



ホームページ、Facebookで議会質問・活動等を発信しています。是非ご覧ください！



皆様からのご意見・ご要望等ございましたら、お気軽にご連絡ください

亀岡市議会議員
山本 由美子

〒621-0114
亀岡市東別院町鎌倉雁松9-37
TEL・FAX 0771-27-3742 携帯 080-1420-4423
E-mail: yamamo630216@zeus.eonet.ne.jp
ホームページ <https://www.yamamoto-yumiko-kzhd.com/>

